

令和 8 年度 大学塾 第 1 ステージ 開催案内

日本経済入門 2026 － 金利・労働・地方 －

日本経済は長いデフレ・ゼロ金利をほぼ脱却したものの賃金上昇を上回るインフレにより国民生活は厳しさを増している。また、人口減少が中長期的に進行する中、東京一極集中と地方経済の疲弊が一層深刻化している。

こうした状況を踏まえ本講座では、①金利の長期動向と課題 ②労働需給と賃金の長期動向と課題、③地方経済の衰退と課題について、3回にわたり、内外の最新のデータや図表を用いて分かり易く解説します。



講 師 : 柴田 實 氏 元農林水産省 課長職 農業白書及び旧経済企画庁で国民生活白書の執筆

日 時 : 4月4・11・18日(土曜日)全3回 午後2時~4時

会 場 : 足立区生涯学習センター(学びピア21内)5階 研修室4

講 義 内 容 : 第1回 金利の長期動向と課題を考える

バブル崩壊以降、異例かつ長期のゼロ金利が日本経済、国民生活に及ぼした影響と直面する課題について分かり易く考える。

第2回 労働需給と賃金の長期動向と課題を考える

産業構造の変化と人口減少に伴い人手不足が進行する一方で実質賃金が低迷している現状と課題について分かり易く考える。

第3回 地方経済の衰退と課題を考える

少子高齢化、若年層の都市流出、企業の海外進出等により深刻化する地方経済の衰退の現状と課題について分かり易く考える。

訃報のご案内

足立区在住、建築イラストレーター大淵澄夫氏は、あだち区民大学塾「大淵澄夫スケッチ講座」で、平成21年10月~令和元年4月までの間、延べ10回に亘りあだちの風景や、あだちの街並みを描く、足立再発見、足立の魅力などをテーマとして、講義と現地スケッチ学習の講師を務めて頂きました。

その後コロナの蔓延があり講座は中止となり、其のころから体調を崩され闘病、入退院を繰り返し、コロナ禍からの再起を願いましたが、令和7年12月30日療養の甲斐なく享年78歳にてご逝去されました。ここに生前のご功績を偲び、心からお悔やみ申し上げます。(代表理事 金子勝治)



災害時の協力体制について

生涯学習センターでの講座・講演会の開催時、災害発生時の対応

○平常時の確認事項(災害・防災・避難訓練にて確認)

- ①消火器・消火栓の位置と使用方法の確認
- ②非常口・避難経路の確認
- ③講座参加者への案内

○発生時の行動

A. 火災の場合(自動火災報知機発報時)

- ①むやみに避難しないよう参加者を落ち着かせる。

※誤報の場合もありますので、指示があるまでは避難させないようにお願いします。

- ②的確な情報収集

自動火災報知機が作動した際には、防災センター要員および生涯学習センター職員にて現場確認を行います。情報は防災センターおよび生涯学習センター事務室に集中させますので、放送或いは内線電話にて確認をお願いします

☆非常放送にて状況の確認

☆防災センター(内線101)または生涯学習センター(内線421~426)にて発生箇所等の確認をする。

☆もし使用場所の近辺で火災があり目視確認が出来た場合は生涯学習センター事務室、または職員へ連絡。

- ③避難誘導を行う

職員の現場確認後、避難の必要がある場合、避難誘導にご協力ください。

☆避難の開始は非常放送あるいは職員の指示によって行う。

☆講座運営担当の方は、参加者、講師、会員の人数を把握する。

避難前に人数を確認。避難時に確実に全員が避難していることを確認してください。

☆けが人がある場合、救護班へ引き継いでください。

☆避難場所は1階駐輪場、または4階北側駐輪場広場(河川敷)となります。職員の指示に従って避難をしてください。



非常口(奥)・消火用散水栓

非常口(奥)・消火器



避難用誘導灯・非常口(奥)

○発生時の行動

B. 地震の場合

- ①身の安全を守る。

☆揺れがおさまるまで、机の下など落下物から身を守る場所にて待機する。

特に研修室1の窓側、研修室2, 3の窓側など、ガラスの近くからは遠ざかってください。

- ②出口の確保。

☆出来る限り早く研修室等の扉を開け、出口の確保をする。

- ③被害状況の確認。

けが人等がいなか部屋の様子がどうなっているか、会員、参加者それぞれ声を掛け合って確認してください。

防災センター要員および生涯学習センター職員にて状況把握と避難経路の確認を行い、避難指示を出します。

ただし、その場所にとどまるのが危険と判断できる場合、避難(その場所から離れること)していただいても結構です。本建物は5階ロビーから階段付近はガラスが多用されていますので、十分お気を付けてください。

なお、余震等で揺れがある場合は落下等の危険があるため避難は開始できません。

- ④避難誘導を行う。

避難方法その他は火災と同様です。火災も同時発生する可能性がありますので避難経路が特定される場合もあります。夜間の場合、停電等で照明がついていない場合は懐中電灯等の照明器具が届くまで避難は控えてください

※ 避難場所・・・荒川河川敷一帯

※ 1階駐輪場、または4階北側駐輪場広場(河川敷)。緊急地震速報は、震度5弱以上の地震を観測時に発報します。ただし、通常放送に連動していますので、聞こえづらいこともあります。この点ご注意ください。

(ボランティア活動推進部)

令和8年2月 運営委員会 報告・連絡

日 時 : 令和8年2月2日(火) 14:25~15:10

場 所 : 生涯学習センター : 5階 研修室4

代表挨拶

皆さま、ご苦労様です。

今年初めてとなる講座「豊臣秀長」と日本史のナンバー2」たちが14日より3回講座として開講されます。スタッフへの参加をよろしくお願いいたします。新たに入会された細井さんには、まず講座や諸会議に参加頂き、一日も早く当会の事業への理解を深めて頂き、運営にご協力頂けます様、宜しく願い致します。

情報としましては、令和7年度あだち区民大学塾事業として5月、10月の2回に分けて実施した、千住宿開宿400年記念事業の開催報告を、令和8年2月15日(綾瀬ブルミエ)にて、開催されるあらかわ学会年次大会に寄稿いたしました。寄稿文は論文として採用され2025講演論文集に掲載されます。論文集は文献登録され、公文書として国立国会図書館ほかに、寄贈・保管されます。

議 事

(1) 情報交換

- ・新入会員 細井京子さんが入会されました。1/21 入会
- ・鷲尾さん 体調不良のため退会されました、早期回復され、また当会活動への参加を祈念します

(2) 月例会開催について

- ・1月21日(水) 西洋美術館「印象派」展鑑賞、3月講座「印象派」事前鑑賞。3名参加
- ・2月18日(水) 生涯学習センターより災害発生時の協力体制について説明
- ・3月27日(金) お花見: 日程、場所は開花状況みて決定

(3) あだち区民大学塾: 講座企画会議: 2/2(月)、3/2(火) 検討会議: 2/18(水)、3/18(水)

- ・2月 NHK大河「豊臣兄弟」関連 豊臣秀長と日本史のナンバー2たち 講師 跡部 蛮 氏
2月14・21・28(土) 研1 応募者68名(締切日2/2)
- ・3月 150年記念 印象派とは何だったのか? 講師 島田紀夫 氏
3月3・10・17(火) 講堂 応募受付中
- ・4月 日本経済入門2026 ~金利・労働・地方~ 講師 柴田 寛 氏
4月4・11・18(土) 研1

*令和7年度 合計 9講座実施予定(千住宿400年2回含む)

令和8年度 前期講座が確定した。

4月 日本経済入門2026 5月 江戸東郊の寺社 6月 中世古文書講座 豊臣政権の文書
7月 森 鷗外講座 9月 京都歴史講座

(4) 各部局からの報告および提案

①学習支援部: チラシ封入作業(4月日本経済講座): 2/18(水) 13時~
(5月江戸東郊の寺社講座): 3/18(水) 13時~

②ボランティア活動推進部:

③事務局: 事務局部会2/13(金) 1月決算、

会計 西村さん体調不良で欠席中、講座受付会計は渡辺さん担当、会計監査は金子代表が担当

④広報グループ: 楽学ニュース325号、ホームページ 2/1、メルマガ 2/1 230号

(5) 会員募集

- ・メルマガ 9月1日号以降会員急募を掲載中、ホームページに「入会のお誘い」掲載中
- ・大学塾講座で会員募集案内を実施中
- ・サークルフェア2025のプログラムに会員募集の告知を実施
- ・生涯学習センターの4階の受付横に会員募集のチラシ置かせて頂き
PR中: 10月後半より
- ・足立朝日に1月号に2026年新年名刺広告を投稿した

(6) その他

- ・社会教育 2月号 回覧



足立区 2月8日 早朝 2cm程の積雪

次回運営委員会 3月2日(月) 14:30から(研4)

以上

生涯学習センター 講座情報

◎講座名：路線バスが消えていく！ 身近な交通の現状と今後の課題

あだち 100 年大学講座

日 時：4/12 (日) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

定 員：40 人 (事前申込先着順)

受講料：800 円

会 場：生涯学習センター 研修室 1

講 師：大島 登志彦 氏

高崎経済大学 名誉教授

内 容：戦後の自家用車普及で路線バスが縮小する中、自治体はコミュニティバスやデマンド交通などを導入しましたが、ルートや本数、予約方法が生活実態に合わず、移動困難者はむしろ増えています。そうした身近な交通利用の推移と現状、その課題を考えていきます。

◎講座名：文学散策 1

短編の名手「芥川龍之介」

あだち 100 年大学講座

日 時：4/25 (土)、5/9 (土) 午後 2 時～4 時

定 員：30 人

受講料：950 円 (交通費別途)

会 場：足立区生涯学習センター 研修室 (4/25)

※5/9 田端文士村記念館 (北区田-1-2) 交通費自費

講 師：安藤 公美 氏 (神奈川大学 講師)

内 容：作家デビューからわずか 10 年でこの世を去った芥川龍之介。古今東西の文学に精通した作家の手になる作品はいずれも名作揃いです。芸術家として、一個人として、何を見、愛し、いかに創作への情熱を燃やしたのか。作家人生を辿りつつ、芥川文学の世界を探訪します。

お申込みは：電話(03-5813-3730) 又は直接窓口
インターネット[近所 de まなびナビ]で検索
イベント・講座情報→講座予約システム



足立区大谷田公園「梅まつり」17 種類、約 100 本の梅の木が、見ごろを迎えている。園内には都内の中学校・高等学校生徒が奏でる優雅な音色が漂う。『園内 四阿(あづまや)より』

令和 8 年 3 月 月例会のご案内

日 時：3 月 30 日(月) 午前 11 時半より

内 容：「お花見・陽光桜」予定

場 所：荒川区 都立汐入公園

(ボランティア活動推進部)

楽学インフォメーション ★会合のお知らせ★

- ◎ 運営委員会
3 月 2 日(月) 午後 2 時半～3 時半 研修室 4
- ◎ 月例会
3 月 30 日(月) 午前 11 時半～ 都立汐入公園
- ◎ 学習支援部 講座チラシ交換便封入
3 月 18 日(水) 午後 1 時～2 時 ワークルーム
- ◎ 事務局
3 月 23 日(月) 午後 1 時半～ ワークルーム
3 月 30 日(月) 午後 1 時半～ ワークルーム
- ◎ 広報グループ
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議
3 月 18 日(水) 午後 2 時～2 時半 研修室 4
- ◎ 大学塾講座企画会議
3 月 2 日(月) 午後 2 時～2 時半 研修室 4
- ◎ 生涯学習センター 休館日
3 月 9 日(月)

★お問い合わせ & ご意見

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ
事務局 福田哲郎 電話:090-3207-8444
E-Mail : tefukuda2002@yahoo.co.jp

編集後記

脱炭素化社会に向けて 地球温暖化がもたらす生態系への影響！⑥

(325 号より)

このまま温暖化が続けば、人間社会の持続性が大きく損なわれる恐れがあります。また、人為的環境破壊(森林破壊や汚染など)によって生物の生息地が縮小し、遺伝子や種の多様性が減少することで、生態系の温暖化に対する脆弱性が高まっており、温暖化の進行は、さらなる種の絶滅をもたらすとされます。生物多様性に対しては、現在のところ、生息域の減少、生態系の管理放棄、外来種などの影響のほうが、温暖化の影響より顕著であるが、今後は温暖化の影響が大きくなると考えられています。また、両者の複合的な影響が強い。温暖化に対して脆弱な種の特徴と生息環境の特徴を整理し、温暖化による影響の把握のための問題点を整理した。生物多様性の変化を引き起こす原因としては、ひとつは開発による生息域の減少(オーバーユース)であり、逆に里山に代表されるように人間が利用しなくなったことによる衰退(アンダーユース)、さらに侵入外来生物、そして地球温暖化である。現時点で生物多様性の危機を引き起こしている要因としては、温暖化よりもそれ以外の要因のほうが大きい。温暖化によると考えられる変化も一部は顕在化しているが、今後予想される変化のほうが多い。温暖化と生物多様性の関係にも、温暖化以外の要因は深くかかわってくるので、最初にこれらについて概観しておく。原生的な森林の多くは開発によって、人工林や若い二次林に転換させられ、野生動植物の生息地が減少してきた。また、湿原、自然海岸、沿岸域、河川などでも、自然状態が大きく改変されてきた。原生林の減少速度は一時より緩やかになってきているが、まだその減少が収まっていない生態系も多い。そのため、本来広大で連続的であった生息域が断片化してきた。そのことによって、地域個体群が小さくなり、地域絶滅の可能性が高くなるほか、遺伝的多様性も失われている。

(金子勝治)